

長崎県中小企業家同友会 諫早支部 2023 年度 2 月役員会 議事簿

開催日	令和 5 年 2 月 14 日(火) 19:00~21:00
開催場所	社会福祉会館
出席者	廣谷、後田、寺尾、森、馬場、北御門、津田、時、菅原、池田(慎) 上野(雄)、廣瀬、黒木、上野(辰)、金田 参加: 15 名 委任: 21 名
議事内容	<p>1. 理事会報告(廣谷支部長)</p> <p>① ホームページリニューアルコンペの結果、VOICE エージェンシーへの制作依頼提案。</p> <p>② 定時総会支部参加目標、会場 15 名・WEB5 名で報告。</p> <p>③ 社員共育大学(仮)開設承認。</p> <p>2. 例会委員会報告</p> <p>① 1 月例会について、グーグルドライブを使用した、共有しやすく使いやすかった。社会福祉会館での開催は懇親会への移動が大変なので検討が必要。また、担当委員会と例会委員会との役割分担が不明確でやりにくさがあった。(時)</p> <p>② 2 月例会について入会者が 5 名でとても良かった。中継システムもいつもと違う感じで良かった。反省点として懇親会での音声管理が必要との意見があった。</p> <p>③ グーグルフォームでの質問について、入力タイムを設けるよりリアルタイムでの入力が良いとの意見が多かったが、報告者にその旨伝えておく必要があるとの意見も出た。</p> <p>3. 仲間づくり委員会報告(廣瀬)</p> <p>① 1/23 のランチミーティングの参加者から 3 名の入会者がでて良かった。ビジネス交流会として続けていけたらと考えている。</p> <p>4. 委員会報告</p> <p>① 情報広報 他委員会との合同勉強会を開いていきたい。案があれば提案してほしい。Zoom 配信する機材の選定、予算組みが必要。</p> <p>② 産学連携委員会 4 月から名称を産学官連携委員会に変更することを承認。</p> <p>③ 4 委員会 2/16、3/10、4/21 にそれぞれ勉強会を予定しているが、</p>

4/21の企業変革支援プログラムには役員はぜひ参加してほしい。

5. 支部活動について（廣谷支部長）

- ① 来期の活動方針について、方針案の②-6「諫早支部会勢 100 名を達成する」を「諫早支部会勢 110 名を達成する」へ、④-3「諫早市地域経済振興条例」を「諫早市中小企業振興基本条例」へ、④-2「SNS、ホームページを活用し」を「SNS、ホームページ、ラジオを活用し」へそれぞれ修正した上で承認。
- ② 現委員長は今期の活動報告を、新委員長は来期の活動方針を 2/22 までに総務へ提出。総務がグループ LINE へ投稿し支部役員会の承認を受けた上で 2/28 までに県に提出。組織図の提出も 2/28 まで。
- ③ 来期の年間スケジュール案を承認。
- ④ 3 支部合同例会の報告者案を募ったところ、ピンチヒッタージャパンの吉岡氏、アマゾンジャパンの土井氏、行徳氏の 3 人の名が挙げた。講演料の問題があり他 2 支部と相談し、早急に方向性を決めることとなった。
- ⑤ 例会会場の在り方について。ホテル等での開催は金額的にも討論の質的にも限界がきているのではないかと議論。毎回ホテル・飲食店での開催ではなく社会福祉会館やつくば倶楽部を利用するなどメリハリが必要。懇親会の会場へのアクセスが問題だが、会員の店舗にも近い商工会議所を利用してはどうか。
- ⑥ 来期例会担当班の予定を確認。
- ⑦ 諫早支部の女性代表者について、津田さんを役員会で推薦することを承認。

6. その他、情報交換他

- ① 森相談役から同友会の原点である例会を中心とした運営を諫早支部は目指してはどうかという提案があった。現状、活動が多岐に渡りすぎていて、芯になるものが弱く、それが退会者が出る要因になっているのではという意見だった。
- ② 目標人数に縛られた無理な入会は支部の方針とするつもりはない。ゲストにできるだけ多く参加してもらい、同友会に入りたいという気持ちを持って入会し貰えるよう運営していきたい。（廣谷支部長）

議事録作成：北御門